

藤江学区まちづくり推進委員会

委員長 増田 博

（問合せ先） 084-935-7401（藤江交流館）

事業内容

(1) 自主防災活動	(11月27日	藤江公民館横広場	40人)
(2) 藤江町歴史伝承記録化事業	(5月1日～	藤江公民館及び学区内	30人)
(3) 音楽鑑賞	(11月26日	藤江小学校体育館	130人)
(4) 人形劇	(10月28日	藤江保育所遊戯室	28人)
(5) コンサート	(2023年1月12日	藤江保育所遊戯室	20人)
(6) イルミネーション in ふじえ	(12月10日～12月25日	藤江公民館横広場	2,001人)
(7) フラワーロード作戦	(6月17～19日 11月18～20日	県道沿い・各自治会集会所周辺	100人)
(8) 憩いの広場づくりとコミュニティ活動	(通年	旧藤江小学校跡	1,000人)
(9) 町内一斉清掃美化作業	(5月15日・9月25日	藤江学区内	1,700人)
(10) まちづくり推進委員会運営事業	(通年	藤江公民館	500人)



～土嚢袋作り～

自主防災訓練



～ロープワーク～

憩いの広場



～鯉のぼり～



～桜ライトアップ～

成果

今年度は今までの事業を見直し、コロナ禍でも実施できる事業を検討し、新たに「藤江町歴史伝承記録化事業」と「イルミネーション in ふじえ」を実施した。イルミネーション事業では、個人や団体にイルミネーション装飾を展示していただき、地域内外の多くの方が見に来てくださり、地域の活性化や住民同士の交流を図ることができた。

課題

魅力あるまちづくり事業を継続していくため、事業に対するより多くの理解と協力を啓発していく必要がある。

課題解決にむけて

少子高齢化が進んでいる藤江町では、今考えられる組織と人数で、できることをやるしかない。組織が弱体化し、イベントなどへの積極的な参加が見込めない現状で、今後さらに事業拡大をするには、企業や大学サークルとのコラボなど、底辺の拡大を考えていく必要がある。

イルミネーション in ふじえ 2022 @藤江公民館横グラウンド

初開催



12月10日（土）～12月25日（日）



事業へ参画する人と過程を楽しみ、喜びを共有し、更に来場者にも楽しんでもらうことを目的に、また、コロナ禍で疲弊した地域住民の心を癒やすことを最大の目的として、藤江学区まちづくり推進委員会では、イルミネーション事業を企画しました。今年度が初の開催です。



各種団体の出展作品



初日の10日（土）にはオープニングイベントが行われました。参加者によるカウントダウンで、保育所・小学校・中学校や自治会連合会他、各種団体による工夫を凝らした作品に、一斉点灯されました。集まった子どもたちには、一足早く藤江町にやってきたサンタクロースからプレゼントが贈られました。

